

会議等記録簿

マネージャー	事業所担当

会議名	令和7年度 第1回 グループホーム秋桜運営推進会議	記録者	職員I
日時	自 7 年 4 月 23 日 14 時 00 分 至 7 年 4 月 23 日 15 時 00 分	出席者	※下記参照
場所	ユアライフ滑石 4階多目的室		
議題	1.日々の活動報告について 2.消防避難訓練について 3.令和7年度事業計画について 4.その他、意見交換		
	【出席者】 ご利用者ご家族代表： A様 、 B様 地域住民代表 : C様 、 D様 長崎市代表 : E様 認知症対応共同生活介護について知見を有する者 : 職員F 職員 : 職員G 、職員H 、職員I (職員G) 今年度、初めての運営推進会議になります。運営推進員の皆様からは、本年度も沢山のご意見をいただけたらと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。 1. 日々の活動報告について (職員H) 令和7年2月と3月の活動報告になります。1番地よりご報告します。 A氏は1月20日～心不全にて長崎北徳洲会病院へ入院となりました。3月20日に退院しましたが状態不安定にて翌日より看取り対応となりました。3月15日、ご家族様に見守られながらご逝去。退去となりました。看取りを行ってご家族様から「理想通りの最後を迎えられて本当に良かったです」との言葉もいただきました。 D氏は、3月15日に食堂にて転倒。井上病院受診し、右上腕骨近位端骨折の診断。3月19日に手術を行い、状態が安定した為、3月24日にグループホーム秋桜へ退院となりました。 J氏は3月31日に入居。ご自宅でご家族様の支援を受けながら生活されていましたが、認知面の低下とご主人様の長期入院に伴い入居となりました。 2番地のご報告です。 B氏 1月17日から尿路感染症にて百合野病院へ入院され、状態が安定した為、2月27日にグループホーム秋桜へ退院となりました。 I氏 ご自宅で独居で生活されていましたが、1人暮らしが難しくなり、入居となりました。 令和7年2月3日から2月5日まで、長崎医療こども専門学校の実習生2名を受け入れました。グループホーム秋桜では2名。グループホーム滑石では1名。3人の内2人が外国の方でした。外国の方は実習の中で、コミュニケーション・言葉の理解が出来なかった部分もありました。例えば、単語で「長女」は分かりにくかったようです。他のコミュニケーションは大丈夫でした。このお2人は夢があり、自国に高齢者施設が少なく、「自国に帰り高齢者施設を作りたい」と話されていました。 →次に続く。		

- (職員G) 活動報告について、ご意見がありませんか。
- (A様) 寒い日やコロナ・インフルエンザなどが続き、外出が出来ていませんでした。面会に来て母はいつも仏頂面でした。施設周辺(外)と一緒に周ると、にこにこして梅や椿が咲いており「きれいな」と言葉もありました。私も施設周辺を周るのは初めてでしたが季節の花がありとても気持ち良かったです。今後も外へ連れ出して頂けたらと思います。
- (B様) 皆さんが良く見てくださるので、母のにこやかな笑顔が見れて良かったです。外の空気を吸うと気分も良くなると思います。梅雨前に外出して頂けたら嬉しいです。
- (C様) 看取りをされた時のご家族様からの言葉が良かったと思います。
- (D様) コロナ・インフルエンザはなかったですか？
- (職員H) 2月、3月はありませんでした。
- (D様) 感染対策は万全ですね。母の入所施設では職員が少なく手薄になる為、系列の病院へ入院となりますが、ここではそのような体制はないですか？
- (職員G) ないですね。それぞれの主治医がいるので、主治医へ相談・指示をいただいています。病院への入院は難しいです。
- (E様) 季節に合ったイベントを行なっており、楽しそうなのが伝わってきました。
- (職員F) 感染症に関してですが、重篤とかではない場合は施設での療養がほとんどになります。私達が在宅で療養するのと一緒にですね。病院との連携があればいいのですが。
- (職員G) 感染症は持ち込ませない対策も大事です。日頃から面会等のご協力によって、できています。ご家族の皆様、いつもご協力ありがとうございます。
- (職員I) 2月、3月の日々の活動報告で、2月は節分、三味線ボランティア演奏、3月はひな祭り等の行事がありました。
- (職員G) 日頃の活動について、この場での写真による活動報告で終わってしまってるのがもったいないと感じており、ラインワークスで行事や取り組みを職員に周知してます。お互いの事業所の刺激になっています。

2. 消防・避難訓練について

- (職員H) 2月の避難訓練は長崎北消防署・警報業者立ち合いのもと実施しました。パトランプを使用し、通報・初期消火・避難・報告の一連の動作を利用者様・入居者様も参加し実施しました。本格的な誘導は1年ぶりでした。通気口の開閉はよかったが、避難場所、避難経路などの検討が必要ではないか。との意見が挙がっていました。訓練方法の改善を行い実施していきたいと思います。
- 3月の避難訓練は階段を使った2人介助での車椅子避難訓練を行いました。毎回、横の平行移動が多く、北消防署より上下の移動を実施みてはどうかとのアドバイスがあり実施しました。実際に体験する事で、避難の難しさや車椅子に座ってる方の気持ちも理解できたと思います。また、声掛けしながら降りていきましたが、声掛けのタイミングが大事だと実感しました。何事も体験する事が大事なので、今後も取り組んでいきたいと思います。
- グループホーム滑石に運営指導で消防点検について、アドバイスがありました。今後、消防点検表を活用していきます。秋桜では、3月は全職員へ点検表を実施してもらいました。知らない事もあったり、改めて気付く事もありました。今後は毎月行っていく予定です。
- (職員G) 以前の運営推進会議の際、D様より「避難したことが分かるように目印など統一した方法を決めていた方が良くはないか」というご意見をいただいた内容についてお答えします。北消防署の方より目印を付けるよりもドアを開けることを統一してはどうかとのアドバイスを
→次に続く

いただきました。ドアを開ける事で空気も逃げるためです。確認事項を職員間で統一する事、入居者に対しての介助の方法も確認できるようにしていきます。

3. 令和7年度 事業計画について

(職員H) R7年度 事業計画になります。

①財務の視点 入院した場合は要因の分析を行います。

②顧客の視点

③業務プロセスの視点

④学習と成長の視点

(職員G) 日常生活のリハビリについては日常行っている生活リハビリです。特別な事ではなく、残存機能の維持、QOLの維持、自分で出来る事を継続していただければと思います。

(職員F) 事業計画は各事業所のマネージャー・事業担当が計画を作成してます。職員が身体に落とし込む事と職員が目標を知らないといけないですね。

イベントで父の日がありますが、現在、秋桜には男性はいないですね。

(職員I) 現在、秋桜には男性の入居者はありません。

(職員F) 他の部署になりますが、母の日に、独身の方が「私は母じゃない」と言われた方もいました。配慮が必要な事もあります。

(B様) 別の内容になりますが、会報誌等はありませんか？旦那の両親が別の施設へ入所してしていますが、どちらともお便りが届き、写真が載せてあります。それを他の兄弟へ送る事で施設での様子や状態を知ってもらうことに利用しています。ここではありませんか？

(職員I) 会報誌等は作成しておりません。行事毎や良い写真が撮れた時には、LINEで送るようにしていますが、最近はなかなか実施できていない状況です。

(職員F) 以前は定期的に会報誌を作成していました。現在は個人情報保護法や家族の承諾(一緒に写っている方がいたら、そちらのご家族にも承諾)が必要となり、難しい面も出てきています。

(B様) そうなるとなかなか難しくなりますね。

4. その他、意見交換

(C様) 5月17日(土) 10時～13時 滑石ふれあいセンターでいきいき健康フェスタが開催されます。高齢の方から若い方まで幅広く参加されますので、皆さま、是非お越しください。

(職員H) 次回は、第2回グループホーム秋桜運営推進会議 令和7年6月18日(水)14:00～15:00 よろしく願い致します。

以上